

## 令和6年度 第1回海南市職員採用試験募集要項

令和7年4月1日採用の海南市職員を次のとおり募集します。

- ◆ 申込受付期間 令和6年4月26日（金）から令和6年5月31日（金）まで
  - ◇ インターネット申し込みの場合：5月31日（金）午後5時15分まで
  - ◇ 持参の場合：土曜日、日曜日、祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで
  - ◇ 郵送の場合：令和6年5月31日（金）までの消印有効
- ◆ 試験日（第一次試験） 令和6年6月16日（日）
- ◆ 試験について
  - ◇ 公務員試験対策不要で民間企業志望者や転職をお考えの方にも受験しやすい試験内容です。
  - ◇ 民間企業等での職務経験を有する方を対象とした採用試験については、一般事務職（B）、建築技術職（B）に応募してください。
  - ◇ 6月16日に実施の任期付職員（一般事務職）の採用試験と併願することができます（一般事務職（A）、一般事務職（B）、一般事務職（C）の受験者のみ）。
- ◆ 勤務条件等について
  - ◇ 民間企業等での職務経験（アルバイトを除く）を全て前歴として換算し、給料額に反映します。
  - ◇ 社会人枠採用の方については、民間企業等での職務経験に加え、従事期間の全てを前歴期間として換算するなど、通常の採用枠よりも有利な前歴換算及び昇任制度を適用します。  
※詳しくは、4ページ・5ページをご確認ください。職務内容や採用後の勤務成績により個々異なりますので、個別に確認したい場合は、問い合わせ先にお問い合わせください。

### 1. 募集職種・募集人員・職務内容

募集職種	募集人員	主な職務内容
一般事務職（A）	2人程度	市長部局、教育委員会等での一般行政事務の業務
一般事務職（B） （社会人枠）	2人程度	
一般事務職（C） （就職氷河期世代枠）	若干名	
社会福祉士	1人程度	福祉等に関する業務
土木技術職	1人程度	道路、橋梁、水道等に関する工事設計、監督等の専門業務
建築技術職（A）	1人程度	施設の設計、施工監理、建築指導等の業務
建築技術職（B） （社会人枠）		

## 2. 受験資格

職 種	受 験 資 格
一般事務職（A）	平成2年4月2日以降平成19年4月1日以前に生まれた人
一般事務職（B） （社会人枠）	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、 <b>令和6年5月1日時点で民間企業又は公的機関などにおいて正社員、正規職員としての職務経歴<sup>(注1)</sup>が10年以上ある人</b>
一般事務職（C） （就職氷河期世代枠）	昭和54年4月2日以降平成2年4月1日以前に生まれた人で、 <b>令和6年5月1日現在、正規雇用労働者<sup>(注2)</sup>として雇用されていない人</b>
社会福祉士	昭和55年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士資格を有する人 （採用日までに社会福祉士資格取得見込みの人を含む）
土木技術職	昭和60年4月2日以降に生まれた人で、土木の専門課程を修了した人 （採用日までに修了見込みの人を含む）
建築技術職（A）	平成7年4月2日以降に生まれた人で、建築の専門課程を修了、かつ、建築士試験受験に必要な指定科目を履修しており、今後（概ね5年以内）、建築士資格を取得する見込みのある人（採用日までに修了、履修見込みの人を含む）
建築技術職（B） （社会人枠）	昭和50年4月2日以降に生まれた人で、建築士、建築施工管理技士、技術士（建設部門または総合技術監理部門）のいずれかの資格を有する人

※現在、高等学校在学中の人は受験できません。

※いずれか一つの職種のみ申し込み可能です。ただし、一般事務職（A）、一般事務職（B）及び一般事務職（C）の応募者は令和6年6月16日（日）に実施する任期付職員（一般事務職）の採用試験について、併願することができます。

※地方公務員法第16条の規定により次の項目に該当する人及び日本国籍を有しない人は受験できません。

- ① 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ② 海安市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ③ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

（注1）「職務経歴」は、会社員や公務員、団体職員等として、1年以上継続して就業していた期間が該当します。ただし、パート、アルバイト、非常勤職員等の期間は該当しません。職務経歴が複数ある場合は、通算することができますが、同一期間内に複数の職務に従事していた場合には、いずれか一つの職歴に限ります。

（注2）正規雇用労働者とは、次の1から4のいずれにも該当する労働者をいいます。

1. 期間の定めのない労働契約を締結している労働者であること
2. 派遣労働者でないこと
3. 週の所定労働時間が30時間以上で、所定労働時間が同一の事業主に雇用される通常の労働者の所定労働時間と同じ労働者であること
4. 同一の事業主に雇用される通常の労働者に適用される就業規則等に規定する賃金の算定方法及び支給形態、賞与、退職金、休日、定期的な昇給や昇格の有無等の労働条件について長期雇用を前提とした待遇が適用されている労働者であること

※会社役員、自営業者（個人事業主）については、正規雇用とみなします。

※受験資格要件について虚偽の申告があった場合には、受験、採用内定及び採用が無効になります。また、要件確認のため、過去の勤務先に就業形態を聴取する場合がありますのでご了承ください。

### 3. 試験内容等

試験区分	職 種	試験種目	試 験 内 容
第一次試験	全 職 種	教養試験	論理的に思考する力、文章を正確に理解する力、統計等の資料を分析する力、国内外の社会情勢への理解等を確認するための基礎的な問題 択一式、60分
第二次試験	全 職 種	面 接	個人面接
第三次試験	全 職 種	面 接	個人面接

### 4. 試験の実施日等（予定）

試験区分	職 種	実 施 日	場 所
第一次試験	全 職 種	令和6年6月16日(日) 午前10時00分受付開始	・海南保健福祉センター (海南市日方1519-10) ・海南市役所 (海南市南赤坂11) のいずれか指定する場所
第二次試験	全 職 種	令和6年7月6日(土)・7日(日)・ 13日(土)・14日(日)のいずれか 指定する日	第一次試験合格者本人宛 に通知します。
第三次試験	全 職 種	令和6年8月3日(土)・4日(日)の いずれか指定する日	第二次試験合格者本人宛 に通知します。

※受験者数やその他の事情により、受付開始時間や試験日程、試験場所等を変更することがありますので、送付する受験票で必ず確認してください。

### 5. 合格発表（予定）

試験区分	時 期	方 法
第一次試験	6月下旬	海南市役所1階に合格者の受験番号を掲示します。 また、合格者にのみ文書でも通知します。
第二次試験	7月下旬	
第三次試験	8月下旬	

※合格発表の日から約1週間、市ホームページでも合格者の受験番号を掲載しますが、必ず通知書又は合格発表掲示で確認してください。

※最終合格者は、募集職種ごとに作成する採用候補者名簿に登載され、この中から成績順に採用（内定）者が決定されます。ただし、受験資格がないことが明らかになったときは採用候補者名簿から削除し、採用資格を失います。また、最終合格者のうち採用（内定）とならなかった人は補欠合格者とし、職員に欠員が生じた場合等に限り採用されます。なお、採用候補者名簿の有効期限は令和7年3月31日までです。

※合格基準に満たない場合は不合格とするため、最終合格者数が募集人員を下回る場合があります。

## 6. 試験結果の提供

試験結果の提供を希望する場合は、受験者本人が受験票と本人であることを確認できる公的証明書(運転免許証など)を持参のうえ、提供場所にお越しください。

代理人や電話、郵便による開示請求はできません。

申出対象者	提供内容	提供期間	提供場所
第一次試験の不合格者	順位 得点	合格発表の日から3週間 (土曜日、日曜日、祝日を除く午前 8時30分から午後5時15分)	海南市役所 総務部総務課
第二次試験の不合格者	順位 得点		
第三次試験の受験者	順位 総合得点		

※提供の申出の際に受験票が必要ですので、受験票は試験終了後も保管してください。

## 7. 採用予定日

令和7年4月1日

※ただし、欠員が生じた場合などで、内定者の同意がある場合は、令和6年9月以降に採用することがあります。

※地方公務員法第22条の規定により、原則として採用の日から6か月の期間は条件付採用期間とし、その間の勤務成績が良好な場合に正式採用となります。

## 8. 勤務条件等

令和6年5月1日現在の給料及び手当等は下記のとおりですが、給与改定等に伴い改定される場合があります。

(1) 条例や規則に基づく、職歴等に応じ給料月額が加算される制度があります。

【一般事務職(A)、一般事務職(C)、社会福祉士、土木技術職、  
建築技術職(A)採用の場合の例】

給料決定上の 学歴免許等	給料月額		
	新規卒業者	民間での職歴 が5年の場合	民間での職歴が 10年の場合
高校卒	166,600円	196,200円	214,400円
短大卒	179,100円	210,600円	224,500円
大学卒	196,200円	221,800円	232,600円

※職歴等に応じた加算後の給料月額は、諸条件により異なります。

※民間企業等での正規職員としての職務経験は、全て前歴として換算します。

なお、アルバイトとしての職務経験等については、換算率(0.8など)を乗じて前歴換算します。

※民間企業等での5年を超える従事期間については、換算率(2/3)を乗じて前歴期間を算定します。

## 【一般事務職（B）、建築技術職（B）採用の場合の例】

社会人枠採用の場合、民間企業等での職務経験に加え、民間企業等での従事期間の全てを前歴期間として換算するなど、通常の採用枠よりも有利な前歴換算及び昇任制度を適用します。（ただし、職務内容や採用後の勤務成績により個々異なりますので、下記の例のとおりになるとは限りません）

給料決定上の 学歴免許等	初任給の例		採用2年目の給料例
	民間での職歴が 10年の場合	民間での職歴が 15年の場合	民間での職歴が 15年の場合
高校卒	232,400円	255,600円	273,800円
短大卒	245,100円	265,800円	287,500円
大学卒	255,600円	276,300円	301,300円

(2) 給料のほか、期末・勤勉手当（年間4.50月分）、扶養手当、住居手当、通勤手当等がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

(3) 年次有給休暇、特別休暇（結婚、忌引等）があります。

## 9. 応募手続

### ・インターネット申し込み

海南省ホームページ上の申請フォームから**令和6年5月31日(金)午後5時15分まで**に申し込んでください。（直近6カ月以内に撮影した顔写真のデータ（jpg、jpeg、png）の添付が必要です）

URL：<https://logoform.jp/form/yvj4/568953>

QRコード



### ・持参申し込み

令和6年度第1回海南省職員採用試験申込書（必要事項をもれなく記入し、写真を貼付すること。）に**返信用封筒**（受験票の送付に用います。84円切手を貼付し、宛先を明記すること。）を添付し、**令和6年5月31日(金)まで(土曜日、日曜日、祝日を除く)の午前8時30分から午後5時15分までに**海南省役所4階総務課に持参してください。（代理でも可）

### ・郵送申し込み

令和6年度第1回海南省職員採用試験申込書（必要事項をもれなく記入し、写真を貼付すること。）と**返信用封筒**（受験票の送付に用います。84円切手を貼付し、宛先を明記すること。）を**令和6年5月31日(金)(当日消印有効)までに、簡易書留郵便で、封筒の表に『職員採用試験申込』と朱書き**し郵送してください。

※6月16日実施の第1回海南省職員採用試験について、**応募できる職種は1つに限ります。また、申込書受理後における職種変更はできません。ただし、一般事務職（A）、一般事務職（B）及び一般事務職（C）の受験者は、6月16日実施の任期付職員（一般事務職）採用試験については、併願することができます。**併願を希望する場合は、採用試験申込書の併願希望欄に必要事項を記入してください。

※記載事項等に不備がある場合は、受理できない場合があります。

※採用試験において取得した個人情報、職員採用試験及び採用に関する事務以外の目的には使用しません。また、応募に際し提出された書類は、海南省役所総務部総務課において一定期間保管後、速やかに安全かつ適切な方法で廃棄します。

## 10. 受験票の交付

申し込みを締め切った後、受験票を送付します。6月12日(水)を過ぎても届かないときは、海南市役所総務部総務課人事班に至急連絡してください。

## 11. 提出先、問い合わせ先

海南市役所総務部総務課人事班（市役所4階）

〒642-8501 海南市南赤坂1-1

電話073-483-8407